



第 166 回 学長定例記者会見

日時：令和 6 年 4 月 22 日（月） 11：00～11：30

場所：広島大学 東広島キャンパス 法人本部棟 5 階 5F2 会議室

※ テレビ会議システムにより、記者会見の様様を同時配信

受信場所：霞キャンパス 臨床管理棟 3 階大会議室

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 2024 ひろしまフラワーフェスティバル
『花の総合パレード』に広島大学が初めて参加します（5 月 3 日）
～ フラワーフェスティバル開催期間中に、本学校友会ブースも出展 ～
2. 先端科学・医学・工学の倫理課題に取り組み、国際的に活躍できる
応用倫理学の専門家を育成します
～ 大学院人間社会科学研究科に「上廣応用倫理学講座」寄附講座を
4 月 1 日に設置 ～
3. JST「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業
（BOOST）次世代 AI 人材育成プログラム」に本学の提案が採択され、
21 人の博士課程後期学生を支援します

【お知らせ事項】

1. 【広島大学創立 75+75 周年記念事業】第 20 回両生類研究センター
企画展「両生類たちのこどもとおとな」を 6 月 1 日（土）に開催します
～ 今年度 4 回開催のうちの 1 回目 ～

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和 6 年 5 月 24 日（金）

場所： 広島大学 霞キャンパス

令和 6 年 4 月 22 日

2024 ひろしまフラワーフェスティバル
『花の総合パレード』に広島大学が初めて参加します
～フラワーフェスティバル開催期間中に、本学校友会ブースも出展～

広島大学は、2024 年に創立 75 周年、その前史である 75 年も加えると 150 年の節目の年を迎えました。

この周年事業の一環として、5 月 3 日～5 日のゴールデンウィークに広島市で開催される「2024 ひろしまフラワーフェスティバル」の「花の総合パレード」に、『広島大学 創立 75+75 周年記念パレード』と銘打って初めて参加します。

広島大学の歴史と、これからも挑戦し続ける思いを多くの皆さまにお伝えするとともに、多くの皆さまに広島大学をより身近に感じていただけるような楽しいパレードにしてまいりたいと考えています。

実施に先立ち、下記のとおり実施概要をお知らせします。

記

【日時】 令和 6 年 5 月 3 日（金・祝日） 11：42～12：17（予定）

【場所】 平和大通り（中区田中町～平和記念公園前の約 1.2km）

【内容】

- 広島電鉄株式会社ご協力による広島大学オリジナルデザインによるラッピングバスの走行
- マツダ株式会社ご協力によるアテンザオープンカーの走行
越智学長と木村文子さん（元陸上競技 100Mハードル日本代表・本学人間社会科学研究科博士課程前期在籍中）が同乗
- 広島大学マスコットキャラクター「ひろティー」登壇車両の走行
- 広島大学霞管弦楽団によるマーチング演奏
- 広島大学オリジナル T シャツとタオルマフラーを身に着けた在学生・教職員・卒業生等による行進（200 人程度）

【その他】

上記パレードと併せてフラワーフェスティバル開催中は、『広島大学校友会ブース』を下記のとおり出展いたします。

日時： 令和 6 年 5 月 3 日（金・祝日）～5 日（日） 11：00～18：00

場所： あさがおひろば（平和大通り・広島クリスタルプラザ向い付近）

内容：

<ブース内>

- 本学卒業生を探し、絆を結び直す「手つなぎ写真」
- 75周年オリジナルうちわへお絵かきを行う「お絵かきテント」
- サークル体験コーナー
「ルービックキューブ体験」「書道体験」「謎解き体験」
- 物販コーナー
株式会社やまだ屋の桐葉菓をベースにした広島大学オリジナル
「ひろティー饅頭」等周年記念グッズの販売

<パフォーマンスエリア（ブース前）> ※5月4日(土)のみ

- 広島大学体育会応援団
- けん玉サークル「DAMA けん」
- マジックサークル「Jack-o'-Lantern」
- 広島大学漫才サークル(笑)～カッコワラ～

【お問い合わせ先】

基金室 木本・山崎

TEL:082-424-4435

E-MAIL: soumu-koyu@office.hiroshima-u.ac.jp





マスコットキャラクター「ひろティー」

あさがおひろばで待ってるよ! 広島大学でつながろう

先輩見つけ隊

広大フォトスポット

思い出が詰まった広島大学のパネル写真の前で、写真を撮ろう!



5/3 (金・祝)

5 (日・祝)

校友会学生チーム
お絵かきうちわ



ブース
11:00~

5/3 (金・祝)

ルービックキューブサークル
ひとは
ルービックキューブ
体験



5/5 (日・祝)

ナゾサークル おにらび
謎解きイベント



5/4 (土・祝)

書道部
書道体験

ステージ

5/4 (土・祝)のみ

- 11:00 パフォーマンス 広島大学体育会 応援団
- 12:00 パフォーマンス けんだまサークル DAMAけん
- 13:00 パフォーマンス マジック&ジャグリングサークル Jack-o'-Lantern
- 13:45 パフォーマンス 漫オサークル カッコワラ(笑)
- 14:30 パフォーマンス けん玉サークル DAMAけん
- 15:30 サークル体験 広島大学体育会 応援団
- 16:30 パフォーマンス マジック&ジャグリングサークル Jack-o'-Lantern

広大グッズも販売!

ひろティー饅頭や
トートバッグもあるよ!



一緒に写真を撮ろう!

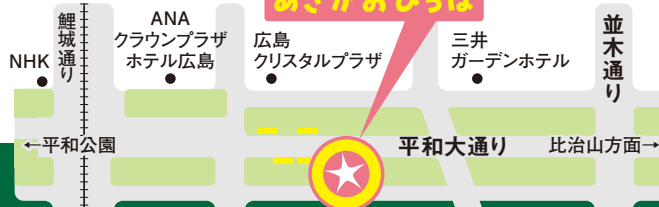


Hiroshima University Alumni Association
広島大学校友会



東広島市鏡山1-3-2 URL <https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/>

あさがおひろば



令和 6 年 4 月 22 日

先端科学・医学・工学の倫理課題に取り組み、 国際的に活躍できる応用倫理学の専門家を育成します

～大学院人間社会科学研究所に「上廣応用倫理学講座」

寄附講座を 4 月 1 日に設置～

- 令和 6 年 4 月 1 日付で、公益財団法人上廣倫理財団（東京都千代田区三番町 6-3）（※）のご寄附により、大学院人間社会科学研究所に寄附講座、「上廣応用倫理学講座（Uehiro Division for Applied Ethics）」を設置しました。
- 本講座のミッションは、先端的な科学・医学・工学分野の倫理的・法的・社会的課題を検討し、近・遠未来を見据えたより良い社会を創造することです。
- 先端的な科学・医学・工学は、さまざまな倫理的・法的・社会的課題を生み出します。そうした諸課題に対峙するという社会的要請に十分に応え、「責任ある科学技術の開発」を進めるためには、応用倫理学の専門家を育成する研究・教育拠点が不可欠です。本講座は、そうした役割を担う世界的拠点となることを目指します。

広島大学／上廣応用倫理学講座（2024.4 - 2029.3）



近・遠未来を見据えた、より良い社会の創造

現状の認識と背景

- 科学・医学・工学の飛躍的発展 ⇒ 倫理的課題の多様化
- 国際的なガバナンスへの期待 ⇒ 日本のプレゼンス低下
- 応用倫理学専門家の需要増 ⇒ 専門家人材の不足

目指すべき講座像

- 先端科学技術の多様な倫理的課題に応える専門家育成
- 国内外での「応用倫理学の専門家」のロールモデル発信

01



人材確保・育成

- 魅力的な研究環境
- 若手研究者の掘り起こし
- 広範な教育・啓発

02



安定した知識生産

- 効果的な研究・教育活動
- 世界レベルの研究成果の発信

03



国際連携

- 国際共同研究の推進
- 国際研究拠点として地位確立



世界レベルの研究グループ構築

国内有数の研究拠点としてのハブ機能創出

国際的な応用倫理学研究への参画促進

背景

現代における科学・医学・工学の飛躍的な発展は、人類社会に大きく貢献するとともに、さまざまな倫理的・法的・社会的課題（ethical, legal, and social issues: 以下 ELSI）を生み出しています。そのため、世界各国の大型研究プロジェクトでは、ELSI の検討が重視されつつあり、「応用倫理学の専門家」への期待が世界的に高まっています。

特に、先端科学技術は世界規模で研究されるため、それに伴う ELSI への取り組み（ガバナンス）も国際的であることが求められています。日本も、責任

ある科学技術立国として、そうした国際的ガバナンスへの積極的な参画が期待されます。

目指す講座像

本講座は、こうした期待に対して、3つの取り組みによって応えます。

【人材確保・育成】

- 若手をはじめとする多様な研究者にとって魅力的な研究環境を整備することで、社会からの要請に応える応用倫理学の専門家を広島に集結させ、世界レベルの研究者へと育成し、幅広いセクターに輩出します。

【安定した知識生産】

- 人文社会系領域では稀少な試みとして、講座メンバーが「チーム」として研究プロジェクトを推進する体制を構築し、応用倫理学分野の研究に効率的かつ生産的に取り組みます。

【国際連携】

- 広く海外の研究機関との連携や、若手研究者をはじめとする研究者の短中期の相互派遣を通じて、国際的な共同研究を強力に推進します。それにより、応用倫理学分野における国際的拠点構築します。

先端的な科学・医学・工学分野で生じる多様な ELSI と本講座の取組み（例）

①脳オルガノイド研究に伴う ELSI の検討

脳オルガノイドとは、試験管内で多能性幹細胞（ES 細胞、iPS 細胞）等から作られる立体的な脳組織です。本講座では、動物への移植やコンピュータとの接続など幅広い利用法を視野に入れながら、脳オルガノイド研究に伴う ELSI を検討し、将来の研究を導く倫理的・法的な枠組みを提言します。

②人・動物・農作物へのゲノム編集に伴う ELSI の検討

広島大学は、国内有数のゲノム編集技術の研究・教育拠点です。本講座では、学内のゲノム編集研究者との密接な協力関係のもと、人・動物・農作物のゲノム編集に伴う ELSI の包括的な検討を行い、この新興技術が安心・安全に社会に受け入れられる環境整備に実行的な形で貢献します。

③AI 技術に伴う ELSI の検討

近年の AI 技術の急速な発展は、社会にさまざまな可能性と懸念を生じさせています。本講座ではまず、生成 AI を含む AI 技術の医療や教育への応用、ビッグデータの利活用を中心に据え、それらの倫理的課題を明らかにします。AI 技術の医学教育への応用は、とりわけ教育学・教育哲学に伝統的に強みをもつ広島大学の特性を生かした論点設定であり、AI 倫理をめぐる国際的議論の中で独自の地位を確立します。

広島大学から世界へ

本講座は、「広島大学の研究教育機関」と「国際的研究拠点」という2つの顔を持ちます。そこで本講座で取り組むプロジェクトは、広島大学の研究開発に密接に関連するものと、国際的に重要性の高いものとを、両輪として採用します。

本講座は、広島大学内の各部局・研究科との連携、また地域社会との関係を重視しながら、先端科学技術の国際的ガバナンスに対する貢献を広島から強力に進めていきます。

（※）公益財団法人上廣倫理財団：1987年4月に設立された学術・学校・社会文化に

おける倫理に関連する教育及び研究の振興と人材育成を目的とする日本の公益法人。応用倫理の寄附講座は、広島大学以外にオックスフォード大学、東京大学、京都大学に設置されており、本学は 4 例目。

【お問い合わせ先】

大学院人間社会科学部 人間総合科学プログラム
上廣応用倫理学講座
担当：兼内伸之介（特任学術研究員）
TEL: 082-424-6594 FAX: 082-424-6990



令和 6 年 4 月 22 日

**JST「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業
(BOOST) 次世代 AI 人材育成プログラム」に本学の提案が採択され、
21 人の博士課程後期学生を支援します**

このたび、広島大学は国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施する「国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業 次世代 AI 人材育成プログラム」の実施機関に採択され、令和 6 年（2024 年）度より 1 年間に 7 人（3 年間で 21 人^(※1)）の博士課程後期学生を支援します。

本事業は、緊急性の高い国家戦略分野として、次世代 AI 分野（AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域）を設定し、同分野に資する研究開発に取り組もうとする博士課程後期学生（600 人）に対して、十分な生活費相当額（研究奨励費）及び研究費を支援するものです。将来的に次世代 AI 分野を開拓・牽引していこうという志と能力を持つ学生が、次世代 AI 分野の研究を本格的に推進・先導することを通じてリーディングサイエンティストとして成長することで、当該国家戦略分野の研究者層を厚くし、イノベーション創出や産業競争力を強化することを目的として、公募が行われ東京大学、京都大学など新規プロジェクト 29 件が決定しました。

本学は、本事業の実施機関に採択されたことに伴い、AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域をコアとし、本学が特色を持つ特定領域と、人間社会科学分野を含む全学横断の総合力を活かし、画像認識、自然言語処理、音声処理、予測といった狭義の AI 技術のみならず、今後さらに発展するであろうさまざまな AI 技術により社会課題を克服することで我が国が目指す未来社会（Society 5.0）の実現に貢献する次世代 AI 分野で活躍する人材を育成することを目的として、「広島大学創発的次世代 AI 人材育成・支援プロジェクト」を創設します。

このプロジェクトでは、選考する博士課程後期学生 1 人当たり年 300 万円の研究専念支援金（生活費相当額）及び年 90 万円の研究費を支援します。また、「広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム」で設置している、学生が自らの専門領域を超えて交流・連携し合う創発の場である「HU SPRING^{※2}」に、本プロジェクトで選抜する学生も参加可能とし、本学の特色あるトランスファラブルスキル向上のための育成コンテンツ・キャリア開発支援を提供します。

【支援内容】

プログラム名	広島大学創発的次世代 AI 人材育成・支援プロジェクト
支援対象者	博士課程後期学生
対象分野	全ての研究科（AI 分野及び AI 分野における新興・融合領域）
人数（年間）	7 人（3 年で 21 人）
支援期間	支援学生の在籍期間
支援額（年額）	390 万円 〈内訳〉300 万円（研究専念支援金）、90 万円（研究費）

(※1) 年間7人、3年間の合計で21人を支援予定です。ただし修業年限3年制・4年制等により、実支援人数が変わる可能性があります。

(※2) HU SPRING

学生が自らの専門領域を超えて交流・連携し合う創発の場として令和3年(2021年)に設置。学生間の交流やセミナーなどを実施する。

Hiroshima University Society of Ph.D. Student for Reformatory and Innovative Next Generation の略。

【※参考1 その他の主な博士課程後期学生対象支援プログラム】

プログラム名	広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム
支援対象者	博士課程後期学生
対象分野	全ての研究科
人数(年間)	379人
支援期間	支援学生の在籍期間
支援額(年額)	研究専念支援金(生活費相当額) 228~240万円 研究費 40万円

【※参考2】 博士課程後期在籍学生数(令和5年11月1日現在)1,853人

【お問い合わせ先】

学術・社会連携支援部 研究推進グループ・児玉
Tel: 082-424-4451 FAX: 082-424-6189
E-mail: gakujutu-project@office.hiroshima-u.ac.jp



令和 6 年 4 月 22 日

【広島大学創立 75+75 周年記念事業】
第 20 回両生類研究センター企画展
「両生類たちのこどもとおとな」
を 6 月 1 日（土）に開催します
～今年度 4 回開催のうちの 1 回目～

両生類研究センターでは、さまざまなカエルやイモリ、オタマジャクシなどを、工夫を凝らして展示する「企画展」を年 4 回開催しています。昨年度は延べ 558 人の皆様にご来場いただきました。

今回のテーマは「両生類たちのこどもとおとな」です。蛙の子は蛙、ということわざがありますが、両生類たちが子供の頃にどんな姿をしているか見たことはありますか？今年最初の企画展では、両生類の生体展示やふれあいコーナーを設け、子ども（幼生／おたまじゃくし）と大人（成体）の間でどのような違いがあるのかを紹介する予定です。両生類とスタッフ一同、たくさんの方のご来場を楽しみにお待ちしております！

日時：2024 年 6 月 1 日（土）13：00～15：00

場所：広島大学両生類研究センター

（〒739-8526 広島県東広島市鏡山 1-3-1）

（<https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/> トップページの「アクセス」をご参照ください。）

予約：不要

料金：無料

過去の企画展の様子：<https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/events/outreach/> 「センター企画展の様子」をご覧ください。

今年度は 7 月 27 日（土）、9 月 21 日（土）、11 月 2 日（土）にも企画展を予定しています。

今年度は「広島大学創立 75+75 周年記念事業」として行います。これに伴い、両生類研究センターの歴史を紹介する特別展示を併せて行います。

【お問い合わせ先】

両生類研究センター事務室

濱本 由美子

TEL:082-424-7328 FAX:082-424-0739





カエルの子はカエル？

両生類たちの 子どもとおとな

日時:2024年6月1日(土) 13:00~15:00

場所:広島大学 両生類研究センター

2024



150th
ANNIVERSARY

第20回 両生類研究センター企画展を開催いたします。

蛙の子は蛙、ということわざがありますが、両生類たちが子供の頃にどんな姿をしているか見たことはありますか？今年最初の企画展では、両生類の生体展示やふれあいコーナーを行いながら、子ども(幼生/おたまじゃくし)と大人(成体)の間でどのような違いがあるのかを紹介する予定です。両生類とスタッフ一同、たくさんの方のご来場を楽しみにお待ちしております！

*予約不要でご入場いただけます。
今年度の開催予定日は下記の通りです。
7月27日(土)
9月21日(土)
11月2日(土)



両生類研究センター
へのアクセス



両生類研究センター
ホームページ

お問い合わせ先:frogjimu(a)hiroshima-u.ac.jp

* (a)を@に変更してメールをお送りください。

